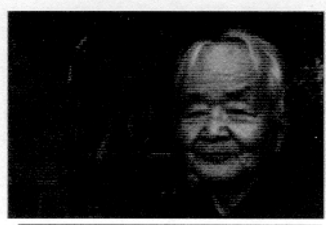


平成 28 年度高島藤樹会総会



松本孝太郎先生

総会に引き続き、藤樹賞授与式が執り行われ、本会報の巻頭文で川越会長がご紹介されましたように、今回は、松本孝太郎先生と、萬

六月二十六日、安曇川公民館において、総会並びに藤樹賞授与式・記念講話を、百五十八名（出席三十名、委任状百二十八名）の参加を得て開催されました。その後、ウエストレイクホテル可以登楼で懇親会がもたれました。

●平成二十八年年度 総会

川越清司会長の挨拶の後、高橋志郎さんが議長に選出され、議事に入りました。はじめに平成二十七年度の事業報告と決算関係並びに監査報告があり、承認されました。

●藤樹賞授与式

次役員選任に関する件については、後述のとおり決定されました。

続いて、報告事項である平成二十八年度事業計画及び予算が報告されました。

木甚一良先生が授賞されました。



萬木甚一良先生

授与式終了後、ご出席いただいた萬木甚一良先生からご講話を拝聴しました。詳しくは、巻頭文や「ひじりの声」を参照ください。

今年の主な活動予定

- 藤樹先生映画会・映画制作に関する講演会（三月・安曇川）
- 藤樹賞の選考と表彰
- 講演・講話・指導活動（随時）
- 論語素読教室（随時）
- 教材の研究・開発
- 紙芝居による啓発推進
- 藤樹像制作に向けた調査
- 藤樹人間学塾（毎月第一土曜日）
- 藤樹さんに親しむ会（毎月第一日曜日）
- 会報『高島藤樹会』の発行（年三回）
- 「高島藤樹会」のホームページ更新（随時）
- 小学校立志祭に啓発品贈呈（「五事を正す」クリアーホルダー）
- 「中江藤樹DVD」等の販売
- 大洲祭りで高島市土産の販売

NPO法人高島藤樹会役員一覧

役員は次の通りです。（敬称略）

- ・常務理事の（ ）内は、担当内容です。
- ・任期は、平成28年6月26日～平成30年3月31日です。
- 会 長 川越清司
- 副会長 北川暢子・小多借裕
- 常務理事 高橋志郎（心のセミナー）
- 足立清勝（教材）
- 多胡 賢（表彰）
- 田中清行（事務局長・学習）
- 三田村治夫（広報）
- 理事 飯田典子・桑原 務
- 清水鉄次・高谷美智子
- 武田基裕・徳丸和枝
- 橋本悟史・深川澄雄
- 保本 隆・三田村弘子
- 山本義雄・横井 正
- 監事 鎌田一彦・古谷芳實（M・H）



平成 28 年度総会の様子

ひじりの声

上田藤市郎

藤樹先生は、独学で中国の書物を読破し、人の生き方について様々な言葉を提示された。「貌言視聴思」「致良知」「知行合一」「自反慎独」など、いずれも数個の漢字で深い内容が表現されていて、一見して意味がわかるものではない。解説書や研究者の著作の解釈も様々で、結局は自ら勉強し続けるしかないのかもしれない。過日、我ながら、納得できる講話を聞く機会を得た。

今回、「藤樹賞」を受賞された萬木甚一良先生は、記念講話の中で、藤樹先生の「自反慎独」という語について、「自反」とは、我々は、物事がうまくいかないときの原因を自分の外に求めたがるものだが、そうしないで自らに原因があるのではないかと、自らに問いかけることであり、また「慎独」とは、そのようなときに自分の心にわき起こって来る怒りや恨みの感情を一切外に出さずに慎むことではないかと話された。

九月の儒式祭典で朗誦される「藤樹規」の「己の欲せざる所、人に施すこと勿れ、行いて得ざること有らば、反りて諸を己に求めよ」と同じ心がけである。